

事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	生涯学習課
まちづくりの方向性	2 環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	2-1 二宮を知り、二宮に触れ、二宮を体験できる環境づくり
分野別方針	3 生涯学習・スポーツ、歴史・文化
実施計画事業	生涯学習振興事業(No.30)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	にのみや町民大学推進事業	99.8	B
02	図書館資料整備事業	100.0	B
03	社会教育委員経費	88.1	A
04			
05			

課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・町民大学講座について、会員による主体的な運営への移行が課題。 ・図書館利用者の拡大につながるような図書、雑誌の配架を検討する必要がある。 ・社会教育委員が自ら考え、研究できるテーマや運営方法の検討が必要。
--------------	---

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	説明	健康・医療関連の図書の充実を図り、好評を得た。また、ティーンズ向けの図書も拡充し、若者の利用推進に取り組んでいる。 社会教育会議では、「将来を担う青少年の健全育成について」を研究テーマに掲げ主体的な検討を開始した。

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	全体的な事業展開の方向性は現状のとおり推進していくが、町民が主体となることのできる事業、内容については徐々に移行していく。						

◎評価者[担当主管部長]							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	少ない経費で成果を上げているので今後も現状のとおり進める。						

事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	生涯学習課
まちづくりの方向性	2 環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	2-1 二宮を知り、二宮に触れ、二宮を体験できる環境づくり
分野別方針	3 生涯学習・スポーツ、歴史・文化
実施計画事業	青少年育成支援事業(No.31)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	青少年育成地域活動事業	88.9	B
02	青少年社会環境浄化活動関係経費	95.9	B
03	子ども会活動支援事業	96.8	B
04	成人祝賀会関係経費	100.0	A
05			
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども会、恵友会(中学生サークル)等青少年団体への加入者が年々減少している。 ・研修会の参加を増やす方法を検討する。 		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		B
	説明	環境浄化活動及び成人祝賀会事業については現状どおりとするが、青少年育成地域活動事業や子ども会活動事業は、時代の変化に合わせ、改善する余地がある。	

方向性			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input checked="" type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	社会の変化、青少年のニーズを的確に把握し、事業改善を検討していく。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input checked="" type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	社会の変化や青少年のニーズに合っていない事業を相変わらず実施しており、事業の見直しをすべき。		

事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	生涯学習課
まちづくりの方向性	2 環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	2-1 二宮を知り、二宮に触れ、二宮を体験できる環境づくり
分野別方針	3 生涯学習・スポーツ、歴史・文化
実施計画事業	家庭・地域・学校の協力連携事業(No.32)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	家庭・地域教育推進事業	96.5	B
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	・放課後子ども教室の運営については、現在、町の直営で行っているが将来的に地域主体による取組みへ移行する必要がある。		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	説明	子どもチャレンジ教室事業は多くの参加者が集まり、成果がみられるが、放課後子ども教室の運営方法について検討を要する。

方向性	
<input type="checkbox"/> ① 現状維持 <input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施 <input checked="" type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施 <input type="checkbox"/> ④ 廃止	
意見等	放課後子ども教室の運営については、検討を行ってから地域主体による取組みへ移行する。

◎評価者[担当主管部長]	
<input type="checkbox"/> ① 現状維持 <input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施 <input checked="" type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施 <input type="checkbox"/> ④ 廃止	
意見等	放課後子ども教室は町が事業主体となっているが、将来的には事業主体を地域に移行する必要がある。

事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	生涯学習課
まちづくりの方向性	2 環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	2-1 二宮を知り、二宮に触れ、二宮を体験できる環境づくり
分野別方針	3 生涯学習・スポーツ、歴史・文化
実施計画事業	スポーツ活動振興事業(No.33)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	少年少女ソフトバレーボール大会事業	100.0	D
02	町内一周継走大会事業	81.2	B
03	二宮町体育祭事業	97.8	A
04			
05			
課題 (箇条書き)	・ソフトバレーボール、継走大会、体育祭は、地区選手集め及び運営協力者集めに課題があり、事業の見直し検討が必要である。		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		C
	説明	各事業の選手集めや大会運営が毎年問題があり、継続して事業の見直しが必要である。	

方向性							
<input type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	少年少女ソフトバレーボール大会は、地区対抗戦ではなく個別参加によるバウンズボール大会へ変更することが決定している。その他の事業は、当面の間、現行のまま実施するが、スポーツイベントを軸に変更を検討していく。						

◎評価者[担当主管部長]							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	少年少女ソフトバレーボール大会は廃止となり、新しくスポーツ推進委員主催の事業が展開されるので、当面は見守っていく。						

事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	生涯学習課
まちづくりの方向性	2 環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	2-1 二宮を知り、二宮に触れ、二宮を体験できる環境づくり
分野別方針	3 生涯学習・スポーツ、歴史・文化
実施計画事業	スポーツ推進団体支援事業(No.34)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	社会体育推進事業	97.1	A
02	スポーツ推進委員活動事業	93.9	A
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・一部の地区ではスポーツ推進委員が1期2年で交代してしまうため、事業の継続性が保つことが難しい。 ・社会体育関係の団体や事業の活動内容の見直しを行う。 		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	説明	現状維持しながら、各団体運営等がよりよい活動が行えるように、さらに改善していく必要がある。

方向性			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input checked="" type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	各種事業を町主導で管理運営しているが、各団体が主体的に運営していくように促していく。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	スポーツ推進委員の活動が活発であり、今後も活動を見守っていく。		

事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	生涯学習課
まちづくりの方向性	2 環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	2-1 二宮を知り、二宮に触れ、二宮を体験できる環境づくり
分野別方針	3 生涯学習・スポーツ、歴史・文化
実施計画事業	文化振興事業(No.35)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	文化振興事業	98.5	B
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	・町が文化振興の推進を主体的に発信する立場から民間が文化振興を行う場の確保に努め、支援する方向にシフトしていく必要がある。		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	説明	町の文化振興のため、芸術関係団体と連携し、芸術や文化に親しむ機会を提供している。

方向性			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input checked="" type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	文化活動発表の場の提供や団体育成補助など効果的に実施されているが、自主公演、自主開催を更に促していく必要がある。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input checked="" type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	文化活動は町が事業主体でなく、団体の自主活動に移行していく必要がある。		

事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	生涯学習課
まちづくりの方向性	2 環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	2-1 二宮を知り、二宮に触れ、二宮を体験できる環境づくり
分野別方針	3 生涯学習・スポーツ、歴史・文化
実施計画事業	ふるさと教育推進事業(No.36)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	文化財保護普及啓発事業	99.2	A
02	伝統芸能保存事業	100.0	A
03	埋蔵文化財調査事業	75.4	B
04			
05			
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財の包蔵地が多い二宮町は、その調査のための専門員の配置は必要である。 ・文化財保護事業及び埋蔵文化財調査事業を推進するため、学芸員資格を有した職員(臨時を含む)の配置について神奈川県より指導があった。 ・埋蔵文化財が発見された場合には、多額の発掘調査費用がかかること。 		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		B
	説明	継続的に臨時雇用員を配置して、文化財保護条例に基づいた事業の遂行を行っている。	

方向性			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	町の文化財の保護、継承に努めるため、必要な予算措置を今後も確保していく。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	埋蔵文化財の包蔵地が多い二宮町は、本格調査のための専門員を配置することが必要である。		